

ひとり親家庭・生活困窮者等学習支援事業

—No.17 上尾市—

【事業の目的】

ひとり親家庭や生活困窮家庭等の子供は、精神面や経済面で不安定な状況に置かれることにより、学習や進学の見込みが低下したり、十分な教育を受けられず、将来、不利益な影響を受ける可能性があります。そのため、進学や家庭の悩みを聞いてもらえる場、学習習慣を身に付ける場、あるいは高校入学など学習支援の場を提供することで、当該児童・家庭を支援することを目的としています。

【事業の内容】

これまで実施してきた生活困窮家庭等の中・高校生に対する学習支援について、新たに児童扶養手当（全額支給）を受給しているひとり親家庭等の中学生を対象に加え、学習教室の開催や、家庭訪問・電話相談等の手法により学習相談、生活相談、進路相談等を行うものです。

【事業年度】

平成 29 年度～

【予算額(千円)】

15,916千円

【財源】

生活困窮者就労準備支援事業費等補助金(国)、母子家庭等対策費補助金(県)、一般財源(市)

【事業実施に至った背景・経緯】

生活困窮家庭等の子供は、精神面や経済面で不安定な状況に置かれることにより、学習や進学の見込みが低下したり、十分な教育を受けられず、将来、不利益な影響を受ける可能性があります。これは、ひとり親家庭の子供について

も同様であることから、新たにひとり親家庭の子供に対しても学習支援等を実施することとしました。

【事業のPRポイント】

これまで実施してきた生活困窮家庭等の中・高校生に対する学習支援に、新たに児童扶養手当（全額支給）を受給しているひとり親家庭等の中学生を対象に加える形で事業を構築しました。

【事業実績・成果・今後の展開】

事業の効果や対象者のニーズを把握し、適宜事業内容を見直しながら、より効果のある事業展開を目指します。

【参考資料】

別添「平成29年度予算のポイント ～主要事項3～」

〔 連絡先 〕

財政課 財政担当 048（775）4247（直通）



平成29年度予算のポイント ～主要事項3～

健やかに育つことができるまちづくり

～ 新図書館複合施設を整備、小・中学校就学援助費を拡充、ひとり親家庭・生活困窮者等への学習支援 ほか ～

継続

新図書館複合施設を整備 1億5,456万円

○新図書館複合施設の建設工事に着手

【H29-H31継続費総額】
31億3,050万円(建設工事費・監理費・家具代)



新図書館複合施設(イメージ)

H31年度
オープン予定!



拡充

小・中学校就学援助費を拡充 734万円

○就学援助費のうち、ランドセル代や制服代等の

「新入学児童生徒学用品費等」の単価引上げ

○小学校(1人あたり単価) 20,470円→**40,600円**

中学校(1人あたり単価) 23,550円→**47,400円**



新規

大石南小に放課後児童クラブを整備 4,654万円

○大石南小校内に放課後児童クラブを整備



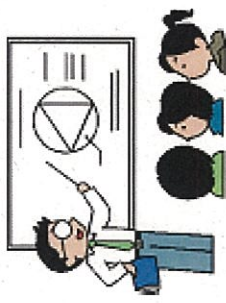
拡充

ひとり親家庭・生活困窮者等への学習支援 1,592万円

○これまで実施している生活困窮者等に対する学習支援について、

新たにひとり親家庭を対象に加え実施

○対象者は、児童扶養手当全部支給世帯の
中学1～3年生



H28

・生活困窮者等
中学1～3年生
高校1～3年生

・2会場(浅間台・平塚)

H29

・生活困窮者等
中学1～3年生
高校1～3年生

・3会場(浅間台・平塚+宮本町)

